

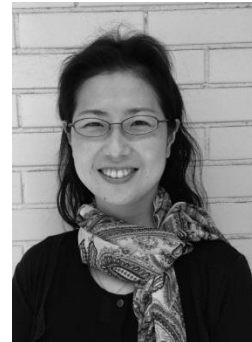
今村央子公開講座

アナリーゼを演奏に生かそう！

～「ソナタアルバム1」New Edition (音楽之友社) を使って～

〈講座内容〉

- ・ 音楽を演劇に置きかえてみる
- ・ まずは曲の構成を大きく捉えるところから
- ・ 様々な対比がポイント！
- ・ 調関係を活かした音楽の中で確認する
- ・ モティーフはどのように展開されている？
- ・ この曲のユニークなところはここだ！



今村央子

(いまむら ひさこ)

東京芸術大学附属高校、同大学作曲科卒業、同大学院ソルフェージュ科修了。伊藤国際教育交流財団の奨学金を得て渡仏。パリ国立高等音楽院和声科、対位法科、フーガ及び形式科を審査員全員一致の一等賞、ピアノ伴奏科を二等賞(一等賞なし)で卒業。帰国後は、自作初演を交えたピアノ・リサイタル、レクチャー・コンサート、伴奏、新作初演、雑誌連載等、作曲家＝ピアニストとして独自の活動を展開。

主要作品に、尺八・三味線・チェンバロのため「LIMITCYCLE」、プリバード・ピアノのための「Promenade」、「IN」～7人の奏者のための～等。作曲を尾高惇忠、故内田勝人、ピアノを勝谷壽子、D.メルレ、エクリチュールを故池内友次郎、野平多美、J.C.レイノー、J.C.アンリ、T.エスケッシュ、伴奏法を故アンリエット・ビュイグ＝ロジェ、ジャン・ケルネル、アナリーゼを永富正之、M.ピッチュ、指揮をJ.S.ベローの各氏に師事。1998年～2000年、2001～2004年東京芸術大学非常勤講師。現在国立音楽大学准教授。日本ソルフェージュ研究協議会理事。

生徒さんが「ソナタアルバム1」に進むころには、「様式感」や「構成感」を踏まえた表現力を磨く時期に入ってきます。

アナリーゼは、偉大な作曲家が曲にこめた考えを知り、表現や解釈の根拠を明確にするための第一歩です。全体の見通しから細部を吟味すると同時に、細部から全体を練っていく、という双方向の視点から、一音一音の意味をとらえ、演奏表現につなげましょう。

●日時

2021年 **8月26日(木)** 10:30～12:30

●会場

ららぽーとホール (ららぽーと立川立飛内 3F)

●受講料 (税込)

宮地楽器指導者会員：3,500円
 PTNA・大人の教養講座会員：4,500円
 一般：5,500円
 ※前売り券は500円引き

店舗情報は
こちら↓



●教材

標準版「ソナタアルバム1」New Edition (音楽之友社)
 ※当日会場でも販売いたします

●お問い合わせ・お申込み先

宮地楽器
 ららぽーと立川立飛店
 〒190-0015 立川市泉町 935-1
 3階 30500
 TEL.042-540-6636
 FAX.042-540-6635



キリトリ線

今村央子 公開講座

2021年8月26日(木)

アナリーゼを
演奏に生かそう！

申込書

宮地楽器ららぽーと立川立飛店 (FAX. 042-540-6635) 行

申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	宮地楽器指導者会員 ・ PTNA/大人の教養講座会員 ・ 一般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。